

2022 年度 各委員会活動における基本情報調査（2023 年 5 月実施）

学内における委員会の活動状況について調査を行った。（対象委員会数:50）

調査項目

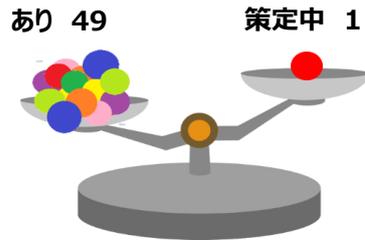
1. 委員会規程の有無
2. 委員会規程の見直しの有無（当該年度）
3. 委員会規程の直近見直し年度
4. 委員会開催回数（メール会議等を含む：議事録が残っているもの）
5. ネットコモンズにアップした議事録数
6. 議事録公開範囲
7. 委員会活動を自己点検・評価する役割
8. 委員会活動の自己点検・評価を行う頻度
9. 委員会活動の適切性を検証していることを示す根拠資料の有無
10. 学内において、委員以外からの意見を組み入れる仕組みの有無
11. 類似の役割や機能をもつ委員会等の存在
12. 委員会活動全体のレベル（5段階の自己評価）

結果概要

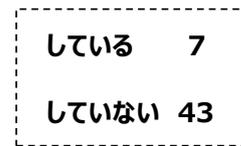
1. 50 全ての委員会から回答が得られた。
2. 集計結果は別紙グラフに示した。
3. 委員会活動全体のレベルは、4 つの委員会がレベル 4 からレベル 3 に下がった点を除いては、昨年度と同様であった。
4. 前年度同様、レベル 5 の委員会に依頼し、開示可能な活動状況をレベル 2 の委員会へ提示した。
5. 委員会の自己点検の実施の有無について解析を行ったところ、自己点検・評価の実施担当が決まっている 17 委員会の方が、決まってない 29 委員会に対して、 χ^2 検定で $P=0.000$ となり 0.1%水準で有意に多く自己点検を行っていることが判明した。

2022年度 各委員会活動における基本情報調査(対象委員会数：50) グラフ

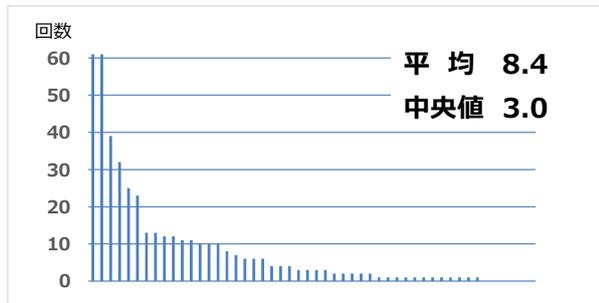
1. 委員会規程の有無



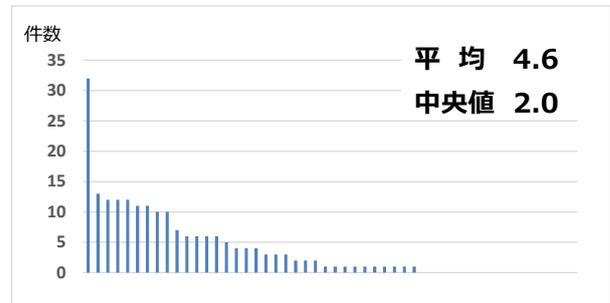
2. 規程の見直し



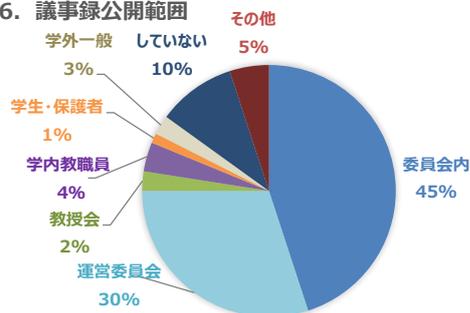
4. 委員会開催回数



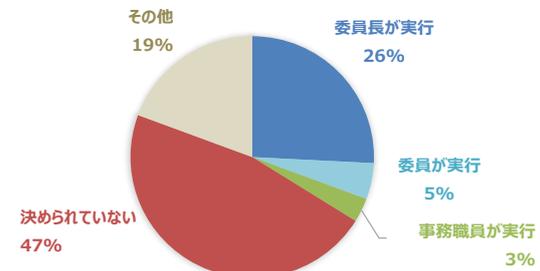
5. ネットコモンズ上の議事録数



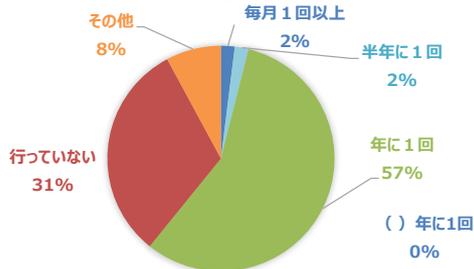
6. 議事録公開範囲



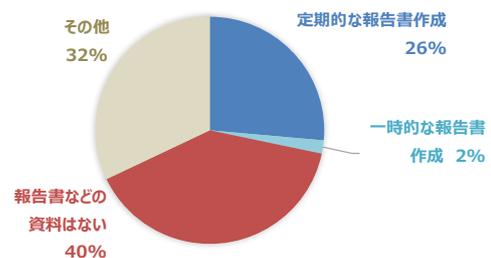
7. 委員会内自己点検・評価



8. 委員会内自己点検・評価の頻度



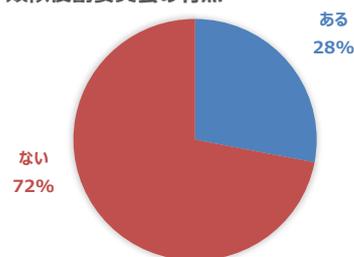
9. 適切性を検証する資料の有無



10. 委員以外の意見



11. 類似役割委員会の有無



12. 各委員会の活動レベル (右図参照)

